

市長への提言 平成29年2月末日現在

件名	要旨	市の考え方	受付日	回答日	担当部署
高齢者の運転免許証返納促進について	全国で高齢者ドライバーによる事故が多発しています。事故防止策として、高齢者の免許証返納者を増やすために、バス運賃を半額や100円で利用できるようにするなど返納者の移動手段の確保を提案します。	本市における高齢者の運転免許証自主返納促進の取り組みとしましては、平成27年12月まで「高齢者運転免許自主返納サポート制度」として、写真付き住民基本台帳カードの発行手数料の減免等を行ってまいりました。現在、市では、人口減少や超高齢社会を踏まえ、まちづくりと連携した総合的な交通施策を推進するため、「枚方市総合交通計画」の策定に着手しており、公共交通の利用環境向上など、持続可能な交通社会を目指していくこととしております。本計画策定にあたり、高齢者の交通手段等について検討する際の参考とさせていただきます、今後も高齢者の運転免許証自主返納促進に取り組んでまいります。	2017/1/13	2017/2/1	土木総務課 交通対策課
子どもの医療費助成について	子ども一人あたりの医療費が1ヶ月2500円を超えた場合、申請することで超えた額を市が負担していただけるとありますが、助成の対象を一家庭あたりにしていただけると二人目以降の子どもも育てやすくなり助かります。	本市の「一部自己負担額償還制度」は、一人あたり1ヶ月の間に自己負担額が合計2500円を超えた場合、その超えた分を申請により払戻しを行っているもので、大阪府の乳幼児医療制度に沿った取り扱いをしております。子育てを行ううえで、特に子育て世代の経済的負担が大きいため、これを軽減し、安心して医療を受けていただくことは大変重要なことと認識しております。今後も安心して楽しく子育てできるまちの実現に向けて、子育て支援の取り組みを進めてまいります。	2017/1/18	2017/2/2	医療助成課
市駅前サテライトについて	市駅前サテライトが閉館になり、代案として近隣施設で予約図書の受け取りだけしかできないと聞きました。中央図書館は、市の中心部としては不便な位置にあり、交通費がかかるため利用しにくく、バスで頻繁に通うことは難しいです。	市駅前サテライトの代わりとなる図書館施設を枚方市駅周辺で様々な検討した結果、ラポールひらかた1階で予約資料の受け取りに特化したサービススポットを開設させていただくこととなりました。また、中央図書館の立地については、市内図書館のバックアップ機能を果たす全体の基地としての役割を担っており、市の中心に位置しておりますが、市駅から距離があることは課題として認識しております。今後の枚方市駅周辺への図書館施設の設置につきましては、本市が取り組む枚方市駅周辺再整備等とも連動した検討を行ってまいります。	2017/1/19	2017/2/2	中央図書館
若者の自殺対策について	日本では若者の自殺が増加しています。この現状に対して、心の病にならないように若者を教育することが重要です。心の病になった際に同じ境遇の人と気軽に話ができる場所を提供することも必要だと思います。	本市では、ひらかたいのちのホットライン等の電話相談の他、様々な方面からSOSをキャッチできるように、ゲートキーパーの養成研修会や街頭啓発キャンペーン等の自殺予防に関する事業を行っております。また、小中学校では、人権教育等の中で一人ひとりの命を大切にすることや学ぶ機会を設けております。この他にも大学の学園祭での自殺対策のための啓発グッズの配布や中高生・大学生の帰宅時間に合わせた街頭啓発キャンペーンを行うなど若年層への情報発信に努めているところです。今後も庁内外含め各機関とのネットワークの充実や市民の皆様への研修、情報提供に努めてまいります。	2017/1/27	2017/2/16	保健予防課 児童生徒支援室
路上喫煙について	通勤途中のお店の前に灰皿があり、喫煙されているため、通勤のたびに受動喫煙になっています。駅前一帯を禁煙にするなど規制してほしいです。	健康増進法において、学校や病院、官公庁施設、飲食店等の多数の者が利用する施設の管理者は受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるよう努めなければならないとされていますが、これは施設管理者の努力義務にとどまっており、現行法では行政が事業者に対して指導することは難しい状況にあります。国は受動喫煙対策が十分ではないとして、早急に対策を強化し、実行性を高めるため、法制化に向けて取り組みを進めております。本市としましても国の動向に合わせて受動喫煙対策に取り組むとともに、たばこによる健康被害をなくすための啓発を様々な機会を通して進めてまいります。	2017/1/31	2017/2/23	保健企画課 環境保全課
自転車レーンについて	車道の外側に白線がないところもあり、自転車は道路のどこを走れば良いのか分かりづらいです。自転車専用の青いレーンがある場所は分かりやすいので、すべてこのように整備してほしいです。	本市では、現在「(仮称)枚方市主要鉄道駅周辺自転車ネットワーク計画」を定めるよう取り組んでおり、自転車が通行する場所を明示した青色表示(自転車通行空間)につきましては、計画に定めたネットワーク路線から順次整備を進めさせていただく予定となっております。	2017/2/2	2017/2/17	交通対策課

ラポールひらかた福祉図書コーナーについて	ラポールひらかた4階の福祉図書コーナーは、スペースや職員の人員配置等に余裕があるように見えます。ここに、市駅前サテライトにあった雑誌の閲覧コーナーの移転ができれば施設の有効活用になると思います。	ラポールひらかた4階の福祉図書コーナーは、広く福祉に関する情報提供を行うためのスペースとして、開館以来、福祉関係の図書やDVDの配架などを行っております。また、身体障害や知的障害、精神障害がある方の就労の場として、障害者2人と支援する“ジョブサポーター”と言われる健常者1人を配置し、コーナーの窓口業務を行っております。さらに、障害者の相談を障害者が受ける「ピアカウンセリング」を実施するなど、障害者を支援する場としてもこのコーナーを活用しております。そのため、他の図書館施設とは同様の対応が困難な場合もありますが、今後も気持ちよく利用していただける施設となるよう対応してまいりたいと考えております。	2017/2/7	2017/2/23	中央図書館 福祉総務課
図書館分室について	図書館藤阪分室は、試験的に午前も開室していましたが、以前の時間に戻り13～17時までとなりました。短時間の開室は不便です。開室曜日と時間の拡大を希望します。	図書館藤阪分室の午前からの開室につきましては、期間を限定して試験的に実施しました。ご提案をいただきました、開室曜日、時間の拡大につきましては、今後も検討してまいります。	2017/2/6	2017/2/7	中央図書館
市駅前サテライトの閉館について	市駅前サテライトが閉館になると聞きましたが、どうしてでしょうか。読書は認知症予防にも有効だと思います。駅の近くで書架の本を選んで借りられる所をつくってください。	枚方図書館の閉館を受け、関西医科大学のご厚意でお借りした施設で市駅前サテライトを運営してまいりましたが、このたび貸借期間の満了を迎えるにあたり、当施設での業務を終了することとなりました。本業務の終了に伴い、ラポールひらかた1階で予約資料の受け取りに特化したサービススポットとして実施することでしたが、ここでは、書架の本を手にとって選んでいただくことはできず、予め市内の図書館から取り寄せた本をお借りいただく方法になります。また、駅周辺では、宮之阪分室や枚方公園分室、御殿山図書館等もご都合に合わせてご利用いただければと思います。	2017/2/8	2017/2/28	中央図書館
駅ホームの内方線付き点字ブロックについて	駅ホームの内方線付き点字ブロックは、脚の調子が悪い方や、高齢の方、車椅子を利用されている方等には、つまずきやすく危険で負担になると思います。内方線付き点字ブロックをホームに設置しないでください。	駅ホームの安全対策としては、ホームドアや可動式ホーム柵の設置が望まれますが、設置のための条件(鉄道車両の乗降口の位置が一定である等)が満たされておらず、現在は京阪電車においては各駅にホームドア等が設置されていないため、ホーム内側がどちらかを示す内方線付き点字ブロックを設置することで、視覚障害者の駅ホームからの転落防止を図っています。このことは、高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律で、公共交通移動円滑化基準に適合させなければならないとされており、駅ホームの安全上必要な施設と考えております。	2017/2/8	2017/2/10	土木総務課
ガードレール等の設置について	先日、他市で信号無視をしたトラックにより歩行者が亡くなるという事故がありました。現場の歩道にガードレール等があれば、命だけは助かったと思います。歩行者が安心して歩けるように、車が頻繁に通る道には、安全対策としてガードレール・鉄柵等の設置を希望します。	平成24年に京都府亀岡市で通学児童の悲惨な交通事故が発生し、全国的な取組みとして通学路の安全対策が進められてきました。本市においても通学路対策の一環として安全な歩行空間を確保するため、ガードレール等防護柵の設置を進めてまいりました。防護柵の設置につきましては、一定の道路幅が必要であったり、沿道の土地所有者等のご理解が必要など課題もありますが、今後も着実に整備を進めてまいります。	2017/2/14	2017/2/17	交通対策課